

令和6年度茨城県職業能力開発協会 職員採用試験案内(訂正版)※R7.1.3

◀ 令和7年4月1日(火) 採用 ▶

- <受付期間> 令和6年12月 2日(月)から
 令和7年 1月17日(金)まで
 <一次選考> 書類選考
 <二次選考> 筆記試験(基礎能力試験、適性検査、小論文)
 令和7年 2月 5日(水) 9時00分～
 ※第一次選考を通過した方のみ対象
 <三次選考> 個別面接
 日程は後日お知らせします。
 ※第二次選考を通過した方のみ対象

I 募集要項

項目	内容
1 募集職種	総合職【正社員】
2 採用予定数	1名
3 募集資格	<p>次のいずれにも該当する方</p> <p>(1) 平成10年4月2日以降に生まれた方(令和7年4月1日時点で満26歳以下の方) * 例外事由3号イ 長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、若年者を募集・採用)</p> <p>(2) 高等学校以上の学校を卒業した方又は令和7年3月までに卒業見込みの方</p> <p>(3) 普通自動車免許(AT限定可)を有する方又は令和7年4月1日までに取得可能な方 (茨城県内全域に出張有り)</p> <p>(4) パソコンの操作(ワード、エクセル等)が行える人 ※ ただし次のいずれかに該当する方は受験できません。</p> <p>① 日本の国籍を有しない方 ② 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。) ③ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方 ④ 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方 ⑤ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方</p>
4 仕事内容	<p>当協会は職業能力の開発を通じて持続的な社会の発展に寄与するため、多様な事業フィールドを展開しています。</p> <p>【技能検定課】</p> <p>技能検定試験(国家試験)の運営・実施をはじめ、コンピュータサービス技能評価試験、ビジネス・キャリア検定試験を展開し、様々な分野で働く方々の職業能力評価試験を実施しています。</p> <p>・技能検定試験の運営(案内作成・委員会の開催・連絡調整・県等への報告など) ・技能検定の試験実施(受付・検定立会い・採点・集計・チェックなど)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・技能検定集中強化プロジェクトの実施(フォローアップ講習・連携会議など) ・技能五輪の県予選・選手団形成等(予選会の開催・視察・壮行会等の開催など) <p>【訓練振興課】</p> <p>職業能力開発の専門機関として、事業主等が求める人材育成を支援します。また、技能五輪などの競技大会やものづくりイベント、ものづくりマイスターの派遣による技能向上等支援、小中学生を対象とした体験教室等を通じて、技能者のレベル向上、ものづくりに対する魅力や重要性を広め社会に貢献します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業訓練指導員講習の開催 ・階層別・テーマ別セミナーの開催(セミナーの企画・実施) ・ものづくり支援事業(ものづくりマイスターの派遣・体験教室・ものづくりイベント・各種委員会の開催など) ・ジュニア技能インターンシップ(高校・企業等との連絡調整) <p>【総務課】</p> <p>協会組織の運営・職員のサポートを通じ、間接的に事業所・団体等を支えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務統括(各課の総合調整、組織運営計画の立案、人事管理、会員管理など) ・財務・管理(予算の作成・決算等の経理一般、情報管理) ・広報(ホームページ、機関紙等の運営・管理・発行) <p>どの課の配属になっても当協会の使命を果たす事ができ、各分野・各方面で活躍していただけます。※ジョブローテーションにより基本的にすべての課を経験します。</p>
5 求める人材	<p>【姿勢】・・・主体性・挑戦意欲・協調性を持って取り組む姿勢</p> <p>【行動】・・・課題先取・行動型人材</p> <p>【関心】・・・社会・経済の発展へ高い関心・意欲</p> <p>当協会は、地域・企業のため、幅広いフィールドで多様な業務に取り組んでいます。職員には、社会・経済のために何ができるか、自ら考えて行動する姿勢が必要です。また、熟練技能者、職人、企業・団体の人材育成担当者、地方自治体、政府関係機関など様々な分野の方と接する機会があり、社交性、協調性が重要です。さらには、技能検定試験(国家検定)を運営・実施することから、責任感、行動力が求められます。</p> <p>このような仕事への取り組みを通じて、達成感を味わいたい方、大きな喜びを共有したい方、そのような方をお待ちしています。</p>
6 採用日	<p>令和7年4月1日</p> <p>※ただし採用の日から6ヶ月以内は試用期間</p>
7 新規採用職員の育成、フォロー体制	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #d4edda; color: white; font-weight: bold;">入社前</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #fff3cd; color: black; font-weight: bold;">1年目から3年目</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>◆新規採用職員研修</p> <p>職務に必要な基本的知識、協会職員としての心構えのほか、1カ月程度の民間事業所への業務派遣を通じて、一から学びます。</p> <p>◆メンター制度</p> <p>同じ職場の先輩職員が相談役(メンター)となり、協会生活をサポートします。仕事からプライベートまで、何でも気軽に相談できる関係です。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>◆業務フォロー</p> <p>職員の研修やフォローアップ、OJT等、職員へのサポートを充実させております。</p> <p>◆若手職員研修</p> <p>仕事にも慣れてきた主に3年目の職員を対象に、今まで習得してきた知識を改めて整理するとともに、学びを深めます。</p> </div> </div>

Ⅱ 待 遇

項目	内容										
1 給 与 等	<p>(1)給与(地域手当含む)</p> <p>当協会給与規程による。令和6年12月1日現在の予定額です。県に準じるため、条例改正の状況によっては変更となる場合があります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>初任給</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学卒</td> <td>233,200円</td> <td rowspan="3">職歴などがある場合は、この金額に所定額が加算されます。</td> </tr> <tr> <td>短大卒</td> <td>216,664円</td> </tr> <tr> <td>高校卒</td> <td>199,280円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)各種手当</p> <p>扶養手当、地域手当、通勤手当、時間外勤務手当、住居手当等</p> <p>(3)期末・勤勉手当(ボーナス)</p> <p>給料月額などの1か月分をベースに年間4.5か月分が支給されます。(6月と12月に支給) ※採用された初年度については、実際に勤務した期間で異なります。</p>	区分	初任給	備考	大学卒	233,200円	職歴などがある場合は、この金額に所定額が加算されます。	短大卒	216,664円	高校卒	199,280円
区分	初任給	備考									
大学卒	233,200円	職歴などがある場合は、この金額に所定額が加算されます。									
短大卒	216,664円										
高校卒	199,280円										
2 給与支給日	毎月21日										
3 昇 給	年1回(4月)										
4 勤務時間	8時30分から17時15分(8時間) 1週間当たり40時間										
5 休 日	完全週休2日制(土・日曜日)、国民の祝日、年末年始(12/29～1/3)は原則として休みです。※なお休日(土日・祝日)出勤が一年度間で10～20日程度あります。(その際は振替・代休を行うことができます。)										
6 休 暇 等	年次有給休暇20日(初年度より)、特別休暇(夏季休暇5日、慶弔関係等)、育児休暇、産前産後休暇、介護休暇、療養休暇、看護休暇 他										
7 福利厚生	社会保険(雇用保険、健康保険、厚生年金、労災保険)、退職金制度、作業服等貸与、財形貯蓄制度、労災上乗せ保険加入、慶弔見舞金制度、互助会、テレワーク制度、時差出勤制度、健康管理 他										
8 教育研修	<p>■新入職員研修</p> <p>入協後、ビジネスマナー等を含む新入社員研修、業務概要説明等を行います。その後、OJTにより資質・能力の向上を図ります。</p> <p>■階層別研修</p> <p>若手・中堅職員研修、リーダー研修、管理職研修などそれぞれの階層・職制にあわせた研修を実施します。</p> <p>■部署別研修</p> <p>業務関連知識の習得、スキルアップのための外部研修等を受講します。(費用等は協会負担) ※その他、職員自らによる自己啓発等にかかる研修等参加についても支援しております。</p>										
9 キャリアパス	<p>■若手職員<主事→主任></p> <p>入協後10年程度は、ジョブローテーション等により幅広く業務を経験します。</p> <p>■中堅職・指導職 <係長→課長補佐→課長></p> <p>これまでの経験と身に付けた資質・能力、本人の希望等を踏まえて各分野に配属されます。事業運営の中心的役割を担うとともに、現場のリーダーとして若手職員の指</p>										

	<p>導育成を行います。</p> <p>■管理職 <次長→事務局長></p> <p>中堅職・指導職での経験を通じて、相応しい資質・能力を身に付けた方が管理職となり、事業活動の成果向上と部下の成長をマネジメントします。</p>
10 定 年	61歳に達する日の属する年度の3月31日(再雇用制度あり(65歳まで))(令和6年4月現在)
11 勤 務 地	<p>協会事務所(茨城県水戸市水府町864-4)</p> <p>路線:JR水郡線「常陸青柳駅」より徒歩5分</p> <p>車通勤:可(駐車場:有 [無料])</p> <p>(転居を伴う転勤はありません。)</p>

Ⅲ 応 募

項目	内容
1 応募期間	<p><応募書類提出期間></p> <p>令和6年12月2日(月)～令和7年1月17日(金)</p> <p><提出先></p> <p>〒310-0005 水戸市水府町864-4 茨城県職業能力開発協会</p> <p><申し込み方法></p> <p>応募書類を当協会に直接持参又は郵送してください。</p> <p>※持参により申込む場合、受付期間の土日・祝日を除き、各日8時30分から17時15分まで(正午から13時を除く。)受け付けいたします。</p>
2 応募書類	<p><応募書類></p> <p>次の書類等について、上記応募書類提出期間内にご提出ください。</p> <p>①エントリーシート(指定様式)</p> <p>②最終学歴の成績証明書</p> <p>③最終学歴の卒業見込証明書又は卒業証明書</p> <p>※①のエントリーシートについては、当協会HP(https://www.ibaraki-vada.com)に掲載してありますのでダウンロードの上、使用してください。パソコンによる入力可(文字サイズ・フォント変更可)</p> <p>※提出書類は、一括して提出してください。</p> <p>※提出書類は、一切返却しません。</p> <p>※書類提出後の差替えはできませんので、記載内容を十分に確認してから提出してください。</p> <p>※申込書の記載事項に不備があった場合は受付できませんのでご注意ください。</p>

※書類提出は、確実に到着する方法で提出してください。未着の際、当協会は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

IV 試験日時及び試験会場

1 第一次選考

内 容 書類選考

合否通知 令和7年1月17日(金)までに到着するよう郵送します。(全員へ)【訂正前】

令和7年1月27日(月)までに到着するよう郵送します。(全員へ)【訂正後】※R7.1.3

2 第二次選考 ※第一次選考を通過した方のみ対象

内 容 筆記試験(能力試験、パーソナリティ検査、小論文)

日 時 令和7年2月5日(水) 9時00分～12時30分(予定)

場 所 茨城県職業人材育成センター(住所:水戸市水府町864-4)

試験内容 性格検査、基礎能力試験、小論文

3 第三次選考 ※第二次選考を通過した方のみ対象

内 容 面接試験(個別)

日 時 令和7年2月中旬 詳細は後日お知らせいたします。

※状況に応じて複数回実施の場合があります。

場 所 茨城県職業人材育成センター(住所:水戸市水府町864-4)

4 内定

日 時 2月下旬(予定) 追ってお知らせいたします。

V 試験の方法及び内容

(1)基礎能力試験・性格検査・小論文

試験方法	内 容	時間
能力試験	職務遂行に必要な課題解決に共通する一般的な基礎能力として、「言語課題」、「数理課題」、「照合課題」、「空間課題」の4種類の課題から「一般的課題解決能力」を測定します。	約70分
パーソナリティ検査	職業興味・関心、性格特性、行動特性を測定し、協会職員としてふさわしい人物かどうかをみるために行います。	約40分
小論文	文章による表現力、課題に対する理解力、独自性等を評価します。(原稿用紙2枚/800字程度、課題は当日示します)	60分

(2) 面接試験

主として人物についての評価を行うものとし、個別面接を実施します。

VI 合格(通知)から採用まで

(1)合格(通知)

・第一次選考結果:エントリー者全員に文書にて通知いたします。

・第二次選考結果:受験者全員に文書にて通知いたします。

・第三次選考(選考)結果:内定通知を令和7年2月下旬(予定)に文書にて通知いたします。

※なお電話による合否の問い合わせには応じられません。

(2)採用は、令和7年4月1日(火)付け。

- ・合格後、職務経験期間の確認のため「職歴(在職)証明書」を提出していただきます。なお、職務経験期間が確認できない場合は、合格を取り消します。期間については、月の初日から末日までを1ヶ月とし、それ以外の月の日数については30日を1ヶ月として計算します。
- ・休業等(休職、病気・療養休暇等(産前産後休暇、育児休業は除く。))で実際に業務に従事しなかった期間がある場合は、職務経験期間から除きます。

VII 合格の取り消し

次の事項のいずれかに該当した場合、合格は取り消すものとします。(入社後に判明した場合も含む)

- ① 採用に必要な関係書類を期限までに提出しなかった場合
- ② 合格後、受験資格がないこと、応募書類に不実記載が判明した人、また認められる場合
- ③ 病気また事故等により正常な業務に堪えられない場合
- ④ 法令違反、犯罪行為、または採用するにふさわしくない非行為等があった場合
- ⑤ その他、協会職員として適格性に欠ける事実が判明した人、また認められる場合

VIII 参考データ

過去3年間の採用者数	
令和1年	1名(男性)
令和2年	実績なし
令和3年	実績なし
令和4年	実績なし
令和5年	1名(男性) 1名(女性)

職員数の割合	
正社員	嘱託職員
6名	18名

職員の男女比	
男性	女性
15名	9名

IX 個人情報の取扱い

本採用試験に際し提供された個人情報は、採用試験実施に伴う業務のみに使用し、他の目的には利用しません。

< 申込先・お問合せ先 >

茨城県職業能力開発協会 総務課(担当:寺門) 〒310-0005 水戸市水府町864-4 電話 029(221)8647(代)
--

茨城県職業能力開発協会について(概要)

<法人概要>

私たちは、「いきいきものづくり・人づくり」をスローガンに茨城県内の民間企業等における人材育成並びに職業能力開発事業の指導的団体として、国(厚生労働省)、茨城県、中央職業能力開発協会などの関係機関と密接な連携のもと、生涯を通じた職業能力の開発、技能検定による確かな技能証明、能力開発に関する情報提供など積極的な支援活動を行っています。

- 1 名称 茨城県職業能力開発協会
- 2 所在地 〒310-0005 茨城県水戸市水府町864-4
- 3 法人格種類 職業能力開発促進法に基づいて設立された茨城県認可法人
- 4 主な業種 その他サービス業
- 5 設立 昭和54年4月2日
- 6 現在の構成員 24人(令和6年12月1日現在、嘱託員含む)
- 7 設立目的 県内において職業訓練及び職業能力検定に関し必要な業務を行うことにより、職業訓練及び職業能力検定の普及及び振興を図ることを目的とする。



<歩み>

昭和53年5月8日交付の「職業訓練法の一部を改正する法律」によって、昭和54年4月、茨城県職業訓練法人連合会と茨城県技能検定協会を統合し、職業訓練及び技能検定の普及振興の中核的な団体として「茨城県職業能力開発協会」が設立。

設立以来、人材育成のための職業能力の開発、技能検定及び技能振興を実施するなど着実に職業能力開発の振興に取り組んでまいりました。これからも、時代の変化や社会のニーズに的確に応え、人材育成並びに職業能力開発の専門機関として、キャリア形成の支援、技能の振興、人材育成の支援を通じて、社会の発展に寄与し、働く人々の職業生活の充実につながるよう努めています。

<事業内容>

項目	内容
1 主な事業	<p>当協会は、職業能力評価の専門機関として、職業能力が適正に評価されるように技能検定をはじめとした「職業能力評価」に関する各種事業を行うとともに、働く方々のキャリア形成支援に努めています。また、ものづくりとそれを支える人材育成は、産業の根幹を成すものであることから、ものづくり尊重の機運を醸成するための「技能振興」に関する各種事業を行っています。</p> <p>(1) 職業能力の評価試験</p> <p>技能検定試験(国家試験)の運営・実施をはじめ、コンピュータサービス技能評価試験、ビジネス・キャリア検定試験を展開し、様々な分野で働く方々の職業能力評価試験</p>

を実施しています。



技能検定「実技試験」実施風景



技能検定「学科試験」実施風景

(2) 人材育成の支援

新入社員研修などの階層別研修やテーマ別セミナーの企画・実施を行い、企業が求める人材育成を支援しています。



新入社員研修の開催



若手社員研修の開催

(3) ものづくり基盤の強化

日本の経済や産業の発展を支えてきた「ものづくり」。団塊の世代の高齢化や若年層の製造業離れなどにより、いまその基盤が揺らぎ始めています。そのため当協会は、技能五輪などの競技大会やものづくりイベント、小中学生を対象とした体験教室等を通じて、技能者のレベル向上、「ものづくり」技能に対する魅力や重要性を広めることで社会に貢献しています。



技能五輪「美容職種」開催風景



ロボット体験講座の開催風景

(4) 相談・情報提供など

能力開発の専門機関として、教育関連DVD等の貸し出し、各種情報提供等を通じて企業・従業員をサポートしております。

2 主な業務	<p>①技能検定試験の受付、委員会の開催、資料作成、業界団体・企業・関係機関との連絡調整、試験の立会い、報告業務などを行います。</p> <p>②人材育成にかかる各種セミナーを主催することから、企画・運営を行います。それに付随する資料準備、講師や関係機関との調整などを行います。</p> <p>③技能五輪等のものづくり競技大会の選手団形成、視察、強化支援等の各種手配。また、ものづくりイベントの開催、ものづくり体験教室(小中学校対象)、ものづくりマイスター等の派遣調整等を開催します。</p> <p>④その他、当協会の事業内容に関する業務、総務、経理、管理業務など。</p>
--------	---

※当協会ホームページに事業案内等を掲載しております。URL <https://www.ibaraki-vada.com>

【 茨城県職業能力開発協会が行う事業に係るロゴマーク等 】

技能検定制度・技能士のロゴマーク



技能検定制度・技能士を広く周知、普及することを目的としたものです。

【デザインの趣旨】

- ・「Global」「Ginou(技能)」の「G」をモチーフとして作成。
- ・日の丸はその中心であり続ける人たちの決意を、人が原点であり、原点を忘れないことでもあります。
- ・整然と並ぶ姿は、「正確なすり合わせ」「職人」「努力」「技術の蓄積」「等級」を表しています。

厚生労働省ものづくりマイスターシンボルマーク



ものづくりマイスターの認知度を向上させ、活動しやすい環境を作り出すとともに、ものづくりマイスターに誇りと使命感をもって活動してもらうことを目的として定めたものです。

【デザインの趣旨】

- ・ものづくりマイスターの「M」の字をモチーフに、2人の技能者を表しています。
- ・左側は手を動かし研鑽を積んで成長している若年技能者、右側はものづくりマイスターを表しています。

グッドスキルマーク



技能検定制度に合格した一級技能士等(特級技能士、一級技能士及び単一等級の技能士)が製作した製品であることを示すマークです。

一級技能士等が持つ熟練の技能を活かした製品等に、「グッドスキルマーク」の表示を認めることで、優れた技能によって製作された高付加価値の製品であることを国内外の消費者に向けてアピールし、ものづくり日本の再興と、熟練技能の継承を図ることを目的としています。